

流域治水と地域連携

【会場とWEB(ZOOM)のハイブリッド開催】

今後の豪雨に備え流域治水対策をどう考えていくか

応用生態工学会 第21回 北信越現地ワークショップ in石川

ワークショップ 日時: 令和5年10月20日(金) 10:30~16:45 ◆定員: 会場 先着80名、WEB 先着100名
(定員になり次第締め切ります)
会場: 石川県勤労者福祉文化会館
※ワークショップ 会場に駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

現地見学会 日時: 令和5年10月21日(土) 9:00~16:10 ◆定員: 先着40名(定員になり次第締め切ります)
コース: 田んぼダムの試験地→宮竹用水(宮竹用水親水公園)→ロードパークなかうみの里(津上川)→綿ヶ滝
(手取峡谷)→七ヶ用水(大水門及び給水口)→川北町コミュニティ&スポーツ公園(霞堤)→手取公園美し河原園地
集合・解散場所: 【金沢駅金沢港口(西口)】集合9:00・解散16:10、【石川県立大学(駐車場あり)】集合9:35・解散15:35

交流会 日時: 令和5年10月20日(金) 17:30~19:30 会場: 手創り旬菜と和食 せん 金沢駅前店

主催 応用生態工学会金沢、応用生態工学会
協賛(予定) 石川県治水協会、(一社)北陸地域づくり協会、北陸技術士懇談会
後援(予定) 国土交通省北陸地方整備局、石川県、金沢市、小松市

開催趣旨

地球温暖化により、例年各地にかつてない規模の集中豪雨が発生し、流域全体で治水・防災対策を行う必要性が高まっています。2022年8月石川県においては連続雨量400mmを超える集中豪雨に見舞われ、県内を流れる一級河川である梯川流域で洪水氾濫、そして上流域では土砂災害が多発しました。今回は昨年度の被災経験を踏まえ、様々な立場から流域治水に関する各種の対策と住民との合意形成について報告いただき、今後の流域治水の推進方向について議論を深めていく予定です。また現地ワークショップでは前半では昨年の豪雨災害の復旧が進められている梯川、後半は2023年世界ジオパークに認定された白山手取川ジオパークの視察を予定しています。是非、梯川流域における災害対策や歴史的な自然遺産などを現地で知っていただきたく、多くの方々の参加を期待しています。

講演・総合討論プログラム

10:00~10:30 受付

10:30~10:35 開催挨拶(趣旨説明): 応用生態工学会金沢 会長 柳井 清治(石川県立大学 特任教授)

10:35~11:35 基調講演①: 『流域治水と河川・氾濫原環境の保全』

中村 太士(北海道大学 農学研究院 基盤研究部門 森林科学分野 教授)

11:35~13:00 ポスターセッション、昼食

13:00~14:00 基調講演②: 『流域治水における市民連携』

西廣 淳(国立研究開発法人 国立環境研究所 気候変動適応センター 副センター長)

14:00~14:20 講演①: 『流域治水を推進する梯川における昨年の豪雨を踏まえた今後の対応について』

北村 秀之(国土交通省 金沢河川国道事務所 流域治水課 課長)

14:20~14:30 休憩

14:30~14:50 講演②: 『令和4年8月大雨を踏まえた小松市の取り組みについて』

浮田 博文(小松市 技監)

14:50~15:10 講演③: 『石川県の田んぼダムの取組について』

瀬川 学(石川県 農林水産部 農業基盤課 課長補佐)

15:10~15:30 講演④: 『市民参加の流域治水に向けた合意形成』

坂本 貴啓(東京大学 地域未来社会連携研究機構 特任助教)

15:30~15:40 休憩(パネルディスカッションの準備)

15:40~16:40 総合討論(パネルディスカッション):

※コーディネーター: 上野 裕介(石川県立大学 准教授)、コメンテーター: 柳井 清治、

パネラー: 中村 太士、西廣 淳、北村 秀之、浮田 博文、瀬川 学、坂本 貴啓

16:40~16:45 閉会挨拶: 応用生態工学会金沢 副会長 西出 保(国土交通省 金沢河川国道事務所 副所長)

● 参加申し込み方法・参加料は裏面をご参照ください

ワークショップ会場と交流会会場

●ワークショップ会場：石川県勤労者福祉文化会館（金沢駅西合同庁舎となり）

所在地：金沢市西念3丁目3番5号、 TEL：076-234-2421

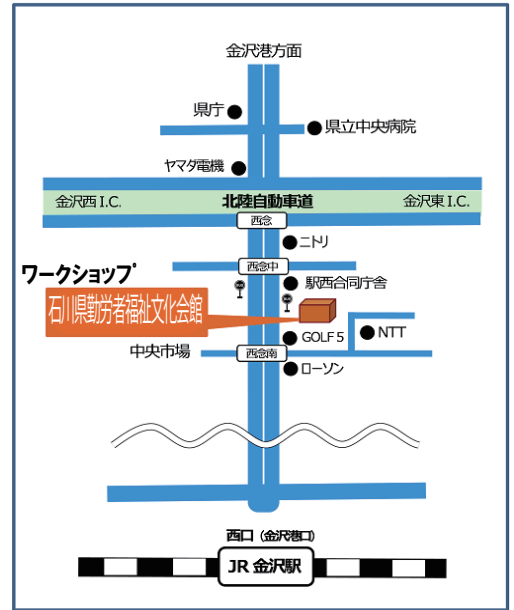
会場詳細地図：<https://ishikawa-rofukukyo.jp/friendpark/content/koutu.html>

●交流会会場：手創り旬菜と和食 せん 金沢駅前店

所在地：金沢市昭和町15-17 ファーストレーベン昭和町1F・2F

TEL：0120-37-4715

ワークショップ会場案内図



申し込み方法

WEB、FAX、同等内容のメールで受付します。

申込締切：令和5年10月6日(金)、振込締切：令和5年10月13日(金)

問合せ先：応用生態工学会金沢 事務局(株式会社国土開発センター環境1部)

TEL：076-274-8817 FAX：076-274-8421 E-mail：kankyocyouusa@kokudonet.co.jp

参加費

	応用生態工学会 正・賛助会員 応用生態工学会金沢会員 石川県治水協会 北陸技術士懇談会員	非会員	学生
ワークショップ※1	2,000円	3,000円	500円
現地見学会※2	3,000円	4,000円	2,000円
交流会	6,000円		3,000円

※1 WEB参加も同額です(資料は連絡先に送付します)

※2 現地見学会の昼食代(お弁当)は参加費に含まれます

参加料振込み先等

銀行名：北國銀行 本店営業部

口座番号：普通預金 540014

口座名義：応用生態工学会金沢

(オヨシエイコウカツカナサワ)

※CPD申請書・受講証明書について

必要な方はCPD受講証明書を発行いたします。

(一社)建設コンサルタンツ協会CPDプログラム

認定申請中(建設系CPD協議会)



●参加申込書 第21回 北信越現地ワークショップ in 石川 (FAX宛先: 076-274-8421) WEB申込はこちら↑
下記のとおり参加申し込みいたします (E-mail宛先: kankyocyouusa@kokudonet.co.jp)

(フリガナ) 氏名	該当するものにチェック		
	勤務先	<input type="checkbox"/> 応用生態工学会	<input type="checkbox"/> 石川県治水協会
連絡先	自宅 勤務先 (いずれかに○) 〒 - 住所 TEL: FAX: E-mail:	<input type="checkbox"/> 北陸技術士懇談会	
参加申し込み事項		(いずれかに○)	参加費(いずれかにチェック)
ワークショップ	10月20日(金) 10:30~16:45	会場参加	<input type="checkbox"/> 正・賛助会員 : 2,000円 <input type="checkbox"/> 非会員 : 3,000円 <input type="checkbox"/> 学生 : 500円
		WEB参加	
交流会	10月20日(金) 17:30~19:30	参加・不参加	<input type="checkbox"/> 会員・非会員 : 6,000円 <input type="checkbox"/> 学生 : 3,000円
現地見学会	10月21日(土) 9:00~16:10	参加・不参加	<input type="checkbox"/> 正・賛助会員 : 3,000円 <input type="checkbox"/> 非会員 : 4,000円 <input type="checkbox"/> 学生 : 2,000円
ワークショップ、交流会、現地見学会の合計参加費			円(振込金額)
申し入れ事項	請求書 (該当の場合は○→) 希望する 事後振込 (該当の場合は○→) 希望する 受講証明書(該当の場合は○→) 希望する	現地見学会(10/21)のバス乗車場所(下記のいずれかに○) 【 金沢駅金沢港口(西口) 9:00発 】 【 石川県立大学(駐車場あり) 9:35発 】	